

令和7年度
広島大学入学試験 一般選抜（後期日程）
教育学部
第五類（人間形成基礎系）心理学プログラム

小論文問題

実施期日 : 令和7年 3月12日(水)
試験時間 : 9時00分 ~ 11時00分 (2時間00分)

注意事項

1. 試験開始の指示があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 問題冊子は表紙を含めて5枚、解答用紙は4枚、下書き用紙は4枚です。
3. 解答用紙の所定欄に受験番号を記入してください。
4. 解答は解答用紙の指定の場所に記入してください。
5. 解答用紙は室外へ持ち出してはいませんが、問題冊子及び下書き用紙は持ち帰ってください。
6. 机上には、以下のもの以外は置くことができません。

本学受験票、大学入学共通テスト受験票、配付した問題冊子等、黒鉛筆（和歌、格言等が印刷されているものは不可）、鉛筆キャップ、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り（電動式、大型のもの、ナイフ類は不可）、時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマーや学習タイマー、大型のものは不可）、眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの）

令和7年度 広島大学入学試験 教育学部
第五類（人間形成基礎系）心理学プログラム

小論文問題

問題 次のページ以降に示す図1～図3は、令和3年度および令和4年度に実施された内閣府男女共同参画局による全国の男女20代から60代を対象とした「性別による無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）に関する調査研究」の結果の一部をもとに作成したものである。

これらの図をもとに、以下の設問に答えよ。

設問1 図1から読み取れることについて200字以内で述べよ。

設問2 図2から読み取れることについて400字以内で述べよ。

設問3 図1～図3から読み取れることをふまえ、性別役割に対する意識についてあなた自身の考えを800字以内で述べよ。

出典

図1～図3は内閣府男女共同参画局「性別による無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）に関する調査研究 調査結果」<https://www.gender.go.jp/research/kenkyu/pdf/seibetsu_r03/02.pdf および https://www.gender.go.jp/research/kenkyu/pdf/seibetsu_r04/02.pdf>（令和6年12月12日確認）に基づいて作成。

小論文問題

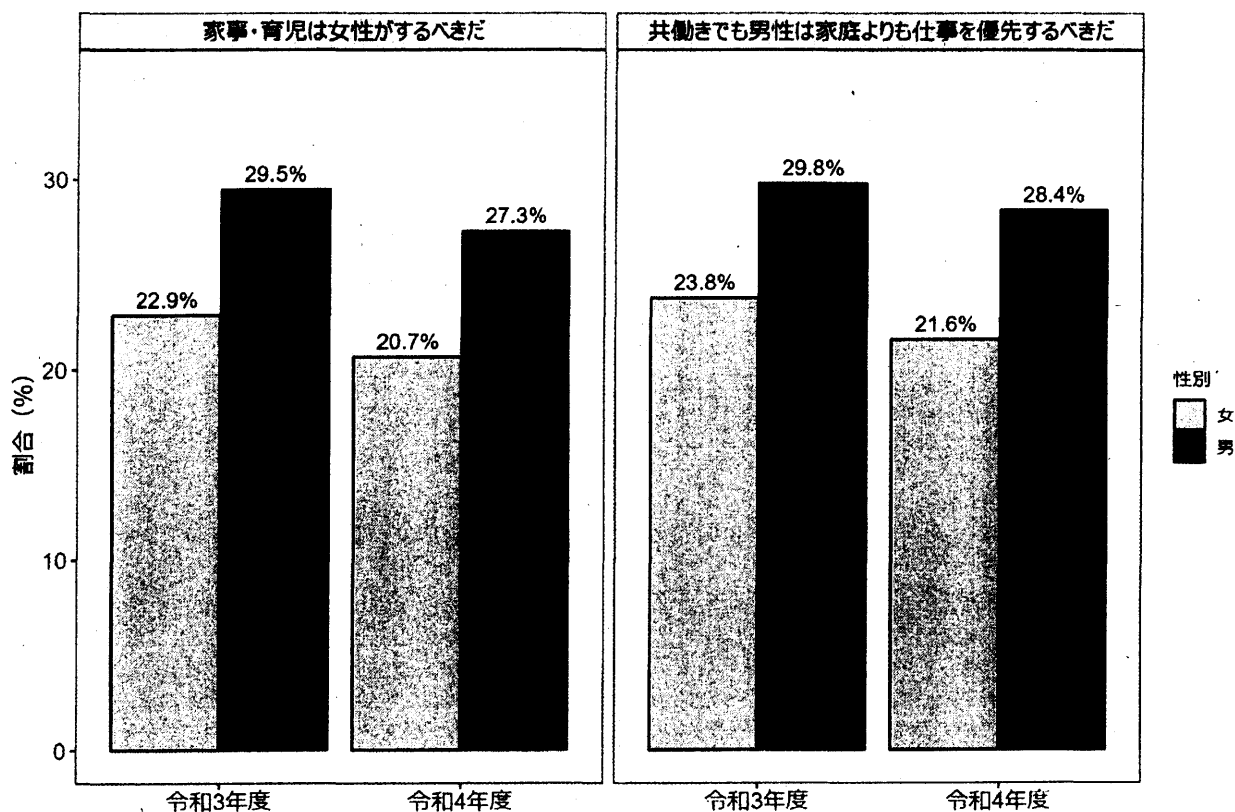


図1 令和3年度および令和4年度の調査において、「家事・育児は女性がするべきだ」と「共働きでも男性は家庭よりも仕事を優先するべきだ」という性別役割について、「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した男女の割合

注：調査結果は全国20代から60代の男女を対象としたものであり、令和3年度の調査結果は10234名（男性5069名、女性5165名）、令和4年度の調査結果は10836名（男性5452名、女性5384名）の参加者による回答に基づいている。令和3年度の調査時期は令和3年8月13日から8月18日までの間、令和4年度の調査時期は令和4年8月17日から8月24日までの間であった。

小論文問題

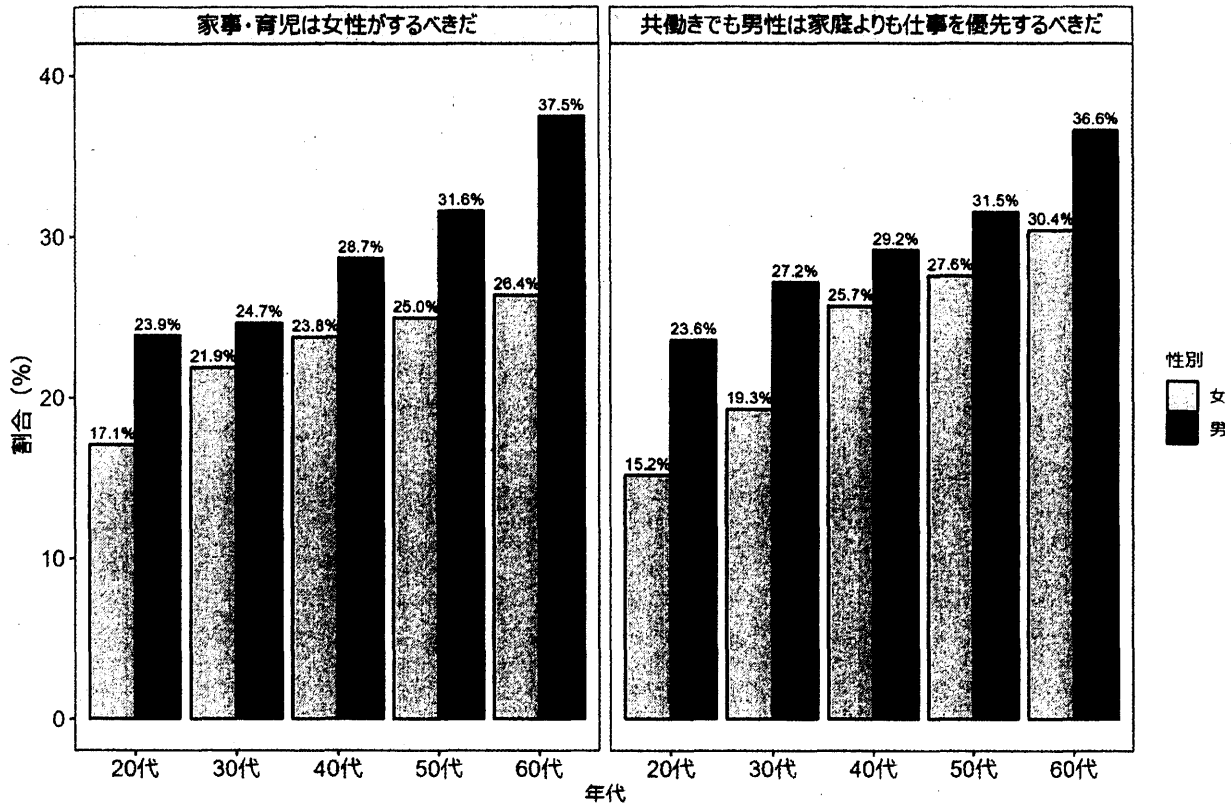


図2 令和3年度の調査において、「家事・育児は女性がすべきだ」と「共働きでも男性は家庭よりも仕事を優先すべきだ」という性別役割について、「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した男女の年代別割合

注：調査結果は図1における令和3年度の調査と同じ参加者の回答に基づいている。

小論文問題

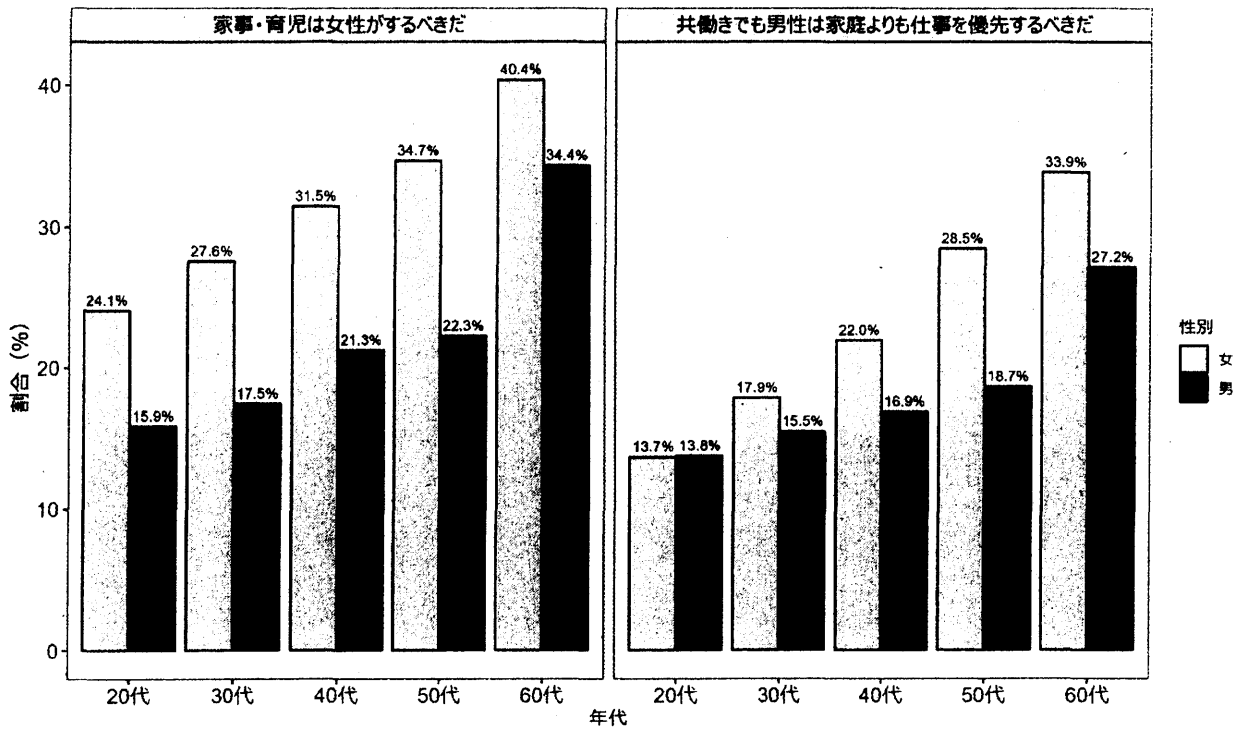


図3 令和3年度の調査において、「家事・育児は女性がすべきだ」と「共働きでも男性は家庭よりも仕事を優先すべきだ」という性別役割に対して、「直接ではないが（他者の）言動や態度からそのように感じたことがある」と回答した男女の年代別割合

注：調査結果は図2と同じ参加者の回答に基づいている。